

川 上 社 長 の コ ラ ム

台風9号に続き、史上最大級の勢力と恐れられた台風10号が九州西岸を通過しました。予報では最大瞬間風速 70mの風、大きな被害が出るのではと緊張が走り、コンビニまでも営業を取りやめる状況でしたが、幸い北部九州では予想より大きな被害が出ず、当社の被害も福岡営業所駐輪場の屋根が破損した程度で済みホッとしております。

コロナ禍の中で熱中症に気を配り、さらに台風と大変ですが、会社も安全衛生にはさらに力を入れて行きますので、今後も協力して頑張りましょう。

そうした中、お客様も協力会社の安全運行に配慮する動きが強くなってきているようです。以前では、トラックは取り敢えず荷物を積んで出発させ、協力会社配車係や運行するドライバーの経験を基に天候や道路状況を分析し、行けるところまでは行く。といった状況でしたが、近頃では組織として災害対策を行い、運行の可否を事前に決め、現場任せ協力会社任せにしないお客様が目立ちます。

災害が大きくなってきていることありますが、お客様も協力会社と一体になり、ドライバーが無理をして危険な状況にならないように、安全が守れる仕組みづくりに力を入れ、皆さんから選ばれる業界を目指しているようです。

選ばれると言えば、業界では人手不足といわれる中、当社には毎年多くの方が知人紹介や取引先での評判などを通じ、会社の規模や給与・労働環境の良さを好感して入社され、現在の規模を維持出来ています。これは、業界内ではまだまだ早いと言われた時期から拘束時間短縮や運転マナー向上に着手した結果、出来た社風が影響しており、大変うるさかったとは思いますが、求職者から選ばれる会社になった大きな理由だと思います。

次に、当社の状況ですが新型コロナ感染症の影響で4月～7月の売上は、前年度比約5%減でしたが、原油価格の低い状況が続いており、今後も急速に価格が高騰する様子が見られない事、上記のように人員の確保が出来ている事、また、年内は宅配以外の荷物の増加は厳しいものの、ドラッグストアやホームセンター関係の業務は堅調である事などで、これ以上荷物が減ることも無いと予想しており、売上には影響が出ていますが、利益は残せており当社の経営に大きな影響は出ていませんので安心してください。

最後に、荷物が減ると、つい条件が厳しい運行でも引き受けたくりますが、無理して定期コースを取りに行くことは、後に皆さんに苦勞掛けることとなりますので控え、臨時便の引き受けで対応し、荷物の増加時に真っ先に声を掛けていただけるように、現行の運行を丁寧にこなしていくように指示しています。

そこで皆さんには、選ばれる会社であるため足元のルールに油断が出ないようにお願いします。

当社の社風（ブランド）の出発点は輪留めの実施でした。まだどこも輪留めをしていない時期に、徹底して実施。厳しい処分を受けた方もいました。

『輪留め』、『携帯電話』、『シートベルト』、『構内速度順守』、『ごみのポイ捨て』、どれも意識して「当たり前」にできていると思いますが、誰も見ていないところで、うっかりカッコ悪い事にならないようにお願いします。

皆さんと共に選ばれ続ける会社でありたいですね。

